

柏崎刈羽原子力発電所 放射性気体廃棄物の放出量
(平成19年度第2四半期)

(単位: Bq)

		全希ガス	¹³¹ I	全粒子状物質	³ H	備 考
原子炉施設合計		ND	2.3×10^7	1.6×10^6	7.9×10^{11}	放射性気体廃棄物の放出放射能 (Bq) は、排気中の放射性物質の濃度 (Bq/cm ³) に排気量 (cm ³) を乗じて求めている。 なお、放出放射能濃度が検出下限値未満の場合は ND と表示した。 検出下限値は以下の通り。 全希ガス: 2×10^{-2} (Bq/cm ³) 以下 ¹³¹ I: 7×10^{-9} (Bq/cm ³) 以下 全粒子状物質: 4×10^{-9} (Bq/cm ³) 以下 (⁶⁰ Co で代表した) ³ H: 4×10^{-5} (Bq/cm ³) 以下 *1: 通常レベルから変動していないことを確認して「異常なし」としている。 *2: 7号機排気筒からは他に ¹³³ I が 1.8×10^8 Bq、 ¹³⁵ I が 1.1×10^8 Bq 放出された。 *3: 7号機排気筒の全粒子状物質の内訳は、 ⁵¹ Cr が 1.4×10^6 Bq、 ⁶⁰ Co が 2.3×10^5 Bq
排気筒 別内訳	1号機排気筒	ND	ND	ND	7.1×10^{10}	
	2号機排気筒	ND	ND	ND	6.8×10^{10}	
	3号機排気筒	ND	ND	ND	7.3×10^{10}	
	4号機排気筒	ND	ND	ND	7.9×10^{10}	
	5号機排気筒	ND	ND	ND	9.4×10^{10}	
	6号機排気筒	ND	ND	ND	1.0×10^{11}	
	7号機排気筒	ND	2.3×10^7 *2	1.6×10^6 *3	3.1×10^{11}	
	その他 排気筒	焼却炉建屋 排気筒(荒浜側)	異常なし*1	ND	ND	
焼却炉建屋 排気筒(大湊側)		異常なし*1	ND	ND	1.9×10^8	
年間放出管理目標値		6.7×10^{15}	2.3×10^{11}	—————	—————	